

報道関係者各位

2023年4月21日 配信 No.2023-01
立命館アジア太平洋大学 (APU)

新教学棟 グリーンcommons完成記念シンポジウム 「今なぜ木造校舎？」

日時：2023年4月29日（土）13:00～15:00

場所：立命館アジア太平洋大学 グリーンcommonsステージ（中央部分の大階段）

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：出口治明、APU）は、新教学棟「グリーンcommons」の完成を記念して、木造校舎と森林の持続可能な利用に関するシンポジウムを開催します。

日本の木造建築は、木材の利用減少とともに、林業者の減少および高齢化が進み、危機的ともいえる状況にあります。一方で森林は野生生物の生存、温室効果ガスの吸収、水源涵養や防災に不可欠であり、森林の持続可能な活用による活性化が急務です。

APUは、CO2の削減に貢献し、カーボンニュートラル社会の実現にむけた取り組みの推進に対するコミットメントとして、グリーンcommonsの建設に大分県産材を全体のほぼ9割で利用した木造建築を採用しました。シンボルとなる中心部分の木造大階段で開催するシンポジウムでは、林業の活性化や環境保全に携わる有識者をパネリストに招き、木造校舎や、今、国内外で注目され、様々な地域で木を使った建築物が建設されている中で、改めて持続可能な社会実現のための木造建築、森林利用の意義について議論をします。

【日時】 2023年4月29日（土）13:00～15:00

【場所】 立命館アジア太平洋大学 グリーンcommonsステージ（中央部分の大階段）

【申込】 要 Google Formsより申込 右記QRコードから

<https://forms.office.com/r/wugvQu56qq>

【参加費】 無料

【対象】 学生、教職員 および一般ご希望者

【テーマ】 森林と木材の利用とその効果から木造校舎の意義を考える

【形式】 パネルディスカッション

【パネリスト】

林野庁 林政部 木材利用課 建築物木材利用促進官

九州林産株式会社 林産部 部長

株式会社竹中工務店 大阪本店 設計部 グループ長

株式会社グリーンエルム 代表取締役社長

うすきエネルギー株式会社 取締役統括部長

五味 亮 氏

松尾 正信 氏

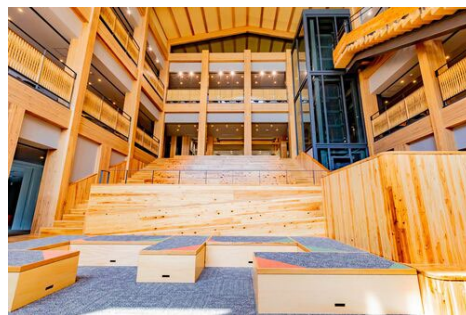
永井 務 氏

西野 文貴 氏

小川 拓哉 氏

【ファシリテーター】

立命館アジア太平洋大学 サステナビリティ観光学部 教授 須藤智徳



ご取材いただける場合は、恐れ入りますが**4月28日正午（12:00）**までに
下記までお申し込みくださいますようお願いいたします。